

# 2022年度第2回 宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会

## 『盛土造成地の調査と対策』

主催：公益社団法人地盤工学会

協賛予定：一般社団法人地盤品質判定士会

後援予定：一般社団法人全国地質調査業協会連合会、一般社団法人地盤保証検査協会、NPO住宅地盤品質協会、一般社団法人日本建築学会、一般社団法人建設コンサルタンツ協会、公益社団法人土木学会、一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会、公益社団法人日本不動産鑑定士協会連合会、一般社団法人全国住宅技術品質協会

2011年3月の東日本大震災や2016年4月の熊本地震、2018年9月の北海道胆振東部地震では、液状化や盛土・擁壁・斜面崩壊などで、2014年8月の広島豪雨災害、2018年7月の西日本豪雨災害、2019年台風19号、2020年7月豪雨などにおいては宅地が大きな被害を受けました。

特に、2021年7月に熱海市伊豆山で大雨に伴って盛土が崩落し、大規模な土石流災害が発生したことなどを踏まえ、令和4年5月に「宅地造成等規制法」を改正し、「宅地造成及び特定盛土等規制法」として、土地の用途にかかわらず、危険な盛土等を包括的に規制することとなりました。

これらの宅地地盤に関わる地盤災害を踏まえ、宅地地盤の周辺地形地質環境を含めた地盤の安定性と地盤リスクを適切に評価することの重要性が再認識されています。宅地地盤の状況、限られた情報の中での正確に把握・評価するためには、携わる技術者が地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理を有するだけでなく、常に新しい知見を得る必要があります。

そこで、公益社団法人地盤工学会では、一般社団法人地盤品質判定士会と連携して2022年度第2回宅地地盤の評価に関する最近の知見講習会『盛土造成地の調査と対策』を企画いたしました。奮ってご参加ください。なお、本講習会はZoomウェビナーによるオンラインで行います。

G-CPDポイント数：6.0

日時：令和5年1月18日（水）9：20～17：00

会費：会員9,000円 非会員13,000円 共催・後援団体11,000円（すべて消費税込）

配布資料：本講演会のために講師の方が作成する説明資料をpdfで提供します。

定員：なし

内容・講師：

時間	内容	講師
9：20～10：20 (60min)	改正された宅地造成及び特定盛土等規制法について	門田 浩一 【パシフィックコンサルタンツ(株)】
10：30～11：30 (60min)	盛土造成地の被害と滑動抑止対策の効果 -仙台・熊本・札幌の被害事例-	佐藤 真吾 【(株)復建技術コンサルタント】
12：30～13：30 (60min)	擁壁の変状事例と調査及び対策工	西村 真二 【(株)URリンケージ 都市整備本部】
13：40～14：40 (60min)	現地踏査における視点 -土砂災害防止法の観点から-	高橋 一紀 【(株)カナコン】
14：50～15：50 (60min)	室内・原位置試験と評価	大島 昭彦 【大阪公立大学 教授】
16：00～17：00 (60min)	盛土の安定計算と対策工	若井 明彦 【群馬大学 教授】

注：都合により内容、講師、順番等が変更になる場合があります。

講習会申込み方法および申込み先：

以下の申込みサイト（ショッピングカート）よりお申し込みください。

【講習会申込】 [https://www.jgs-shopping.net/products/list.php?category\\_id=7](https://www.jgs-shopping.net/products/list.php?category_id=7)

ショッピングカートを使用できない場合は、以下の講習会申込フォームをご利用ください。

（講習会申込フォーム：<https://form.os7.biz/f/1d678851/>）

申込み受付後、準備が整い次第、ご請求書を送付します。また、あわせて【入室用のURLをメールにてお知らせ】する予定です。説明資料の事前配布後のキャンセル、および参加費納入後の返金はできませんのでご容赦ください。

申込〆切：開催の5稼働日前まで

地盤工学会講習会係 E-mail:kosyukai@jiban.or.jp FAX:03-3946-8678 電話：03-3946-8671